



社協はしま

発行所 / 社会福祉法人 羽島市社会福祉協議会 〒501-6255 羽島市福寿町浅平3丁目25番地(福祉ふれあい会館内)
TEL058-391-0631 FAX058-391-0632

防災について、手話で伝えよう ～手話サークル美話の会の活動～



No.
211
2019.7.1
隔月発行

- 紹介 P2-3 ・安心して暮らせる地域づくりのために
- 紹介 P4 ・福祉協力校活動紹介
福祉の町、桑原町を目指して 桑原学園
- 紹介 P5 ・わが街のボランティアさん ほか
- 紹介 P6 ・地域包括支援センター
(高齢者総合相談センター)
- 案内 P7 ・児童センターだより
- 募集 P10 ・ふれあいインフォメーション



「社協はしま」は共同募金の配分金により作成しています。
本紙に掲載の写真の一部は「はしま写真会」により撮影されたものです。

安心して暮らせる 地域づくりのために

～民生委員・児童委員
に聞きました～

事例1 ～情報提供が支援へ～

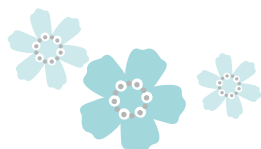
最近元気がなくて、近所付き合いも少なくなってきた人がいることを、ご近所の方から教えてもらいました。心配になりお宅を訪問したところ、ひとり暮らしで心細いと言われたので、民生委員と社会福祉委員で定期的にお宅を訪問することにしました。

数か月してから、「今困っている事はありますか?」とお尋ねしたところ、「最近体調が悪く家事が思うようにできなくなってきたんです」と話されました。



このことをすぐに市役所に相談し、介護保険サービスの利用につなぐことができました。

私だけでは気づけなかった地域住民の困りごとも、周りの方の情報提供によって発見することができました。



民生委員

「気になるな」と思ったらお気軽に教えてくださいね。



ご近所さん

昨今、地域社会や他人への関心が薄い人が増え、地域の連帯感も薄れつつあります。こうした状況の中、地域の福祉的な課題を、地域住民が共に支え合うことで解決できるまちづくりが求められています。

そこで、民生委員・児童委員が実際に羽島市内で携わった相談事例等を参考に、自分たちに何ができるのかを考えてみましょう。

考えよう
私たちにできること

あれからお元気になって、笑顔が見られるようになりました。民生委員さんに相談してよかったわ。

事例 2

～もっと早く気づけていれば～

私が担当している方の娘さんから、「電話をしているんですけど、全然出ないんです！」との連絡を受けました。いつも元気な姿をお見かけしており、安心していたので驚きました。



娘さんと一緒に自宅に駆けつけたところ、ご本人はベッドの中で倒れていました。

ご近所の方のちょっとした気づきや、住民同士の密接な関係があれば、もっと早く変化に気づいてあげられていたと思うと、残念でなりません。



民生委員

まさか家で倒れているなんて思いませんでした…!



自治委員

見て見ぬふりせず声かけよう

他人への干渉を必要以上に避ける人や、他人のことに無関心な人が増えていることで、助けを求める声に気づきにくくなっています。これらのことが、助けを求めている人が抱えている問題を深刻化させてしまう原因のひとつとなっています。

普段から近隣の人を気にかけて互いに声を掛け合える関係を築くことが、安心して暮らせる地域をつくることにつながります。

事例 3

～地域で支える 仕組みづくりを～



民生委員

退院して間もない方から、家事が十分にできなくて困っているとの相談を受けたため、地域包括支援センターへつなぎ、訪問介護（ホームヘルプサービス）の利用が始まりました。

ある時、ご本人から、「犬の散歩や花の水やりはヘルパーさんに頼めんの？」と相談を受けたので、「ごめんなさいね、ヘルパーさんには頼めることと頼めないことがあるんですよ」と答えました。

このようなちょっとした困りごとを地域のみんなで解決してあげるといいのですが…。

大切なのは 地域住民の力

これらの事例からわかるように、地域住民の相談や困りごとを解決に導くためには、民生委員・児童委員の取り組みだけでは難しいことがあります。

皆が安心して暮らせる地域をつくるためには、住民同士が積極的に関わり合うこと、自分たちの地域の課題を共有すること、共有された地域の課題を解決するために何ができるかを考え実行することが必要です。安心して暮らせる地域づくりについて共に考え、取り組んでいきましょう。



社協職員

近隣住民によって何ができるかを一緒に考えていきましょう！

福祉の町、桑原町を目指して

羽島市立桑原学園

昭和43年、羽島学園が桑原町大須に設立されました。その後も、双樹園が新たに設立され、また、特別養護老人ホームも存在するようになるなど、福祉の町としての役割を果たすようになってきているのではないかと感じていきます。また、桑原町は、コミュニティセンターを拠点に、地域のまとまりが強く、各種行事を核にした人と人のつながりが強い地域です。

こうした地域の学校として、学校の教育目標を「自学・共生・鍛錬」とし、合言葉「じぶんひとりでも、みんなとでも、がんばれる子」として、取り組んでいます。桑原という地域が自助・共助を大切にした町であり続けようとすることを踏まえ、本校においても児

童生徒の共生する力を育もうとしています。卒業する

ときには、福祉の町と呼ぶにふさわしい地域に対して、誇りをもちつつ、やがては地域に貢献しようとする人材となることを願っています。そうしたことから、近隣にある、福祉施設との関わりや地域との関わりを大切にした取り組みを進めてきています。

双樹園との関わり

町内にある双樹園とは、

1〜6年生が、それぞれ年間2〜3回程度の交流を実施しています。双樹園に入所されている皆さんに、来校していただき、レクリエーション的な活動や作業的な活動とともにいたり、給食を一緒に食べたりして、交流を図ってきました。ま



6年生が双樹園の入所者の方と一緒に花壇を作りました

た、4年生では、双樹園で催される音楽会に参加し、合唱や楽器演奏を披露することで、交流を深めるようにもなっています。

また、学校行事でもある運動会には、毎年ご参観をいただき、低学年との玉入れにも参加をしていただいています。その際の接待や共に競技に参加し目標をもつことを通して、より深いつながりが生まれてくることを期待しています。

美輝苑との関わり

町内にある、老人介護施設である美輝苑との関わりも、重要な学びの一貫として位置づけています。4年生と9年生の総合的な学習の時間に美輝苑を訪れ、高齢者のみなさんとの交流の仕方を学んでいます。特に、高齢者の方との接し方や活動から学ぶことは多く、様々な感想や発見をして来ることができています。



4年生が美輝苑を訪問し、高齢者の方と交流しました

ボランティア活動

後期課程を中心に、地域行事等でのボランティアに

参加するようにしています。敬老会、町民運動会、町民文化祭等の大きな行事、リサイクル活動や除草作業などの活動にも、ボランティアで参加する児童生徒が数多くいます。こうした体験を通して、地域との関わりや福祉の心を育もうとしています。



9年生が敬老会で高齢者の方のおもてなしをしました



後期課程の生徒たちが進んでリサイクル活動に参加しました

わが街のボランティアさん

羽島市内で“いきいき”と活動中のボランティアグループを紹介します。



さんこう 燦幸 折り姫の会

活動をしてうれしかったことは？

講座参加者の「できた！」の声を聞くことが励みになっています。また、講座で作成した作品がコミュニティセンター等に飾られているのを見ると嬉しくなり、次も頑張ろう！という気持ちになります。

活動を始めたきっかけは？

羽島市制60周年記念事業の折り紙講演会で学んだ折り紙を普及させたい、指先を使う折り紙を健康づくりに役立たせたい、との思いから、折り紙好きの有志が集まって2015年から活動を始めました。

活動内容は？

市民向け折り紙講座を年3回と、小学校、コミュニティセンター、老人福祉センター等で折り紙教室を開催しています。

季節に応じた作品を作りながら、折り紙の楽しみを知ってもらう取り組みをしています。

今後の意気込みを！

折り紙の楽しさを市内に広めて、活動人口を増やしていきたいです。

また、折り紙を通して健康長寿を実現できるよう働きかけていきたいです。



折り紙による美濃菊

学ぼう！

災害ボランティアのコ
シリーズ②

もしも自宅が被災してしまったら？

大規模な自然災害などにより自宅が被災し、生活の再建のためボランティアの手助けが必要となった場合、災害ボランティアセンターに支援活動を依頼することができます。

災害ボランティアセンターが

受付できる依頼内容

- 家具の運び出し
- 泥だし
- 家屋の清掃 など

受付が難しい依頼内容

- 立ち入り禁止区域での作業
- 危険家屋での作業
- 危険が伴う作業 など

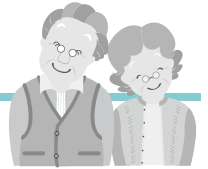
※依頼受付の可否は災害の状況や天候等に左右されることがあります。

センターが設置される
福祉ふれあい会館
に行こう！



ボランティアは、単なるお手伝いではありません。
「ボランティアが必要な理由」を十分理解し、
目的を持って活動しましょう。

ボランティアに関するご質問・ご相談等は、
羽島市福祉ボランティアセンター（☎391-0631）まで
（羽島市社会福祉協議会内） お気軽にお問い合わせください。



地域包括支援センターってどんなところ？

総合相談窓口

専門知識を持った職員が、高齢者の方が住み慣れた地域での生活を継続できる様に介護予防サービスや保健福祉サービス、日常生活支援などの相談に応じており、介護保険の申請代行も担っています。

☆市民の方からこんな相談がありました



羽島一男さん

家屋の掃除のためにホームヘルパーさんに来てもらっています。ついでに庭木の剪定をお願いしたところ、ヘルパーさんでは出来ないと言われてしまいました。どうしたらよいでしょうか。

介護保険制度外での在宅支援サービスは、例えば以下のようなものがあります。



地域包括支援センター

● 軽度生活援助事業 ●

65歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯で、利用が必要と認められる方に対し、軽易な日常生活の援助（窓拭き、庭の手入れ等）を行います。
※一部負担金があります。

● 緊急通報システム事業 ●

65歳以上のひとり暮らし高齢者で必要と認められる方を対象に、急病・事故等の緊急時にボタンを押すだけで、市が委託する受信センターに通報することにより円滑な救助及び援助につなげます。※一部負担金があります。

上記で案内したサービスは一部となります。詳細については下記までお問い合わせください。

地域包括支援センターでは、高齢者のみなさんの介護、健康や福祉、医療に関するご相談を受け付けています。
お気軽にお電話ください!!



羽島市地域包括支援センター
（高齢者総合相談センター）

☎394-2521

羽島市福祉ふれあい会館内



児童センター だより



2019夏・雪まつり

とき **8月4日(日)**
12:00~18:00
ぼしよ **市民会館駐車場**

雪のスベリ台、ステージ(バンド演奏、ダンス他)、ゲームブース、
グランマフース、模擬店(かき氷、焼きそば、あげもの、
ワッフル他)、パトカー展示など

ゲーム券(5種目で400円)は
当日発売!!

主催:夏・雪まつり実行委員会 後援:羽島市
協力:ニチアス㈱・丸栄コンクリート工業㈱
岐阜羽島セントラルライオンズクラブ・エイエスケイ㈱
お問い合わせ先:羽島市児童センター TEL391-1226
※雨天決行します。気象警報発令の場合は中止します。
<http://hashima-shakyo.or.jp/jidokan/>
※ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

○フリーマーケット出店募集

場所:市民会館東 軒下 店舗数:12ブース
広さ:1.8m×2m 出店料:500円
※申込締切は7月19日(金)です。

**随時
受付中!**

はしま子育て支援チームの活動

「ほっとブレイクデー」

【日時】7月10日(水) 10:00~12:00

【場所】児童センター 図書室

・コーヒーまたは紅茶とおやつのセットで150円
です。

「子育て講座」

【日時】7月24日(水) 10:30~11:30

【場所】羽島市福祉ふれあい会館 2階

【講師】三神廣子先生

お問合せ:☎090-3447-8082(馬場)

お気軽にご参加ください。

※両事業とも8月は、お休みさせていただきます。

夏休み講座

①夏休みクラフト講座

【日時】8月1日(木) 13:30~15:30

【場所】羽島市福祉ふれあい会館 2階

【内容】デコパージュでフォトフレーム作り

【対象】小学1~中学3年生【定員】30名

【参加費】300円

【持ち物】はさみ(使いやすいものがあれば)

【申込期間】7月4日(木)~17日(水)

②夏休み小学生一日体験ツアー

【日時】8月7日(水)9:00~16:30

【行き先】らっせい みさと そばの郷
中津川市ふれあい牧場

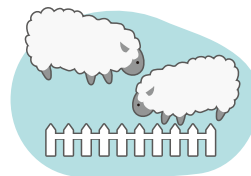
【内容】そば打ち体験・動物とのふれあい体験

【対象】小学3~6年生【定員】19名

【参加費】1500円(体験料・昼食代含)

【持ち物】水筒、タオル、帽子、エプロン

【申込期間】7月6日(土)~20日(土)



お申込みについて

開館時間内に、各専用申込用紙に記入して
児童センターの申込箱に入れてください。

定員以上の申し込みがあった場合は、公開
抽選を行います。

お申し込み・お問い合わせは

羽島市児童センター (羽島市福祉ふれあい会館4階)

☎391-1226 FAX391-1622

e-mail: jidokan@hashima-shakyo.or.jp

インターネットURL <http://hashima-shakyo.or.jp/jidokan/>

休館日: 毎週月曜日、第1・3日曜日、祝日

議会事業報告・決算

共同募金配分金などで下記の事業を実施しました。（主な事業を抜粋）

地域福祉活動の推進並びに要支援世帯等の福祉の向上

- 役員研修の実施
- ふれあいサロン活動の支援
(延べ参加者数 5,053名)
- ふれあいサロンボランティア研修会の実施
(2回：延べ参加者数 61名)
- ひとり暮らし高齢者等を地域住民で見守る活動の支援
(延べ訪問件数 4,301件)
- 生活福祉資金貸付事業への協力
(貸付申請件数 15件)
- 支部社会福祉協議会や福祉団体等の活動支援
(助成件数：10支部、21団体等)
- 小地域福祉活動計画の策定に協力を得た支部社協が行う取り組みの支援
- 送迎付き介護予防教室の開催
- 就学援助等を受けている世帯の小中学生を対象とした学習支援
- 社会福祉委員を対象とした研修会の実施

福祉サービス等の適切な利用のための支援

- 地域包括支援センター事業
 - ・要支援者への介護予防ケアプランの作成
(延べ件数 1,703件)
 - ・高齢者等に関する総合的な相談の実施
(延べ件数 2,192件)
 - 権利擁護に関する相談 (延べ件数 32件)
 - 認知症に関する相談 (延べ件数 41件)
 - ・福祉に関する総合的な相談の実施
(新規相談件数 81件)
- 介護相談員を福祉施設に派遣する事業の実施
(延べ派遣回数 120回)
- 判断能力が低下した人への福祉サービス利用支援
(延べ支援回数 89回)

広報・啓発活動

- 広報紙「社協はしま」の発行（隔月発行）
- ホームページの運営
- 社会福祉大会の開催（参加者数 985名）
- ポスター「社協情報」の発行

福祉教育の推進

- 福祉に関する教育への協力
 - ・授業等への協力 (延べ協力数 11校)
 - ・福祉体験機器の貸し出し (延べ貸出数 28名)
 - ・大人と子どもが共に学べる講座の開催
(延べ参加者数 35名)

ボランティア活動の推進

- ボランティアセンターへの登録の推進
(延べ登録者数 2,597名)
- ボランティア活動に関する相談・調整
(延べ相談件数 59件)
- ボランティア活動保険等への加入促進
 - ・ボランティア活動保険 (加入者数 1,898名)
 - ・ボランティア行事用保険 (加入件数 44件)
- ボランティアグループへの助成 (助成件数4件)
- 障がい者福祉施設と地域住民が交流する場の支援
- 介護者同士が息抜きや情報交換等をするための場の提供
- 災害救援ボランティアセンターの運営についての研修
- 困りごとの解決につなげる人材の養成

在宅福祉サービスの提供

- 居宅介護支援事業
 - ・要介護者ケアプラン作成 (延べ作成件数 1,487件)
 - ・要支援者ケアプラン作成 (延べ作成件数 205件)
- 福祉機器の貸出事業 (延べ貸出数 71件)
- 福祉車両の貸出事業 (延べ利用数 23件)

平成30年度

羽島市社会福祉協

市民の皆様からの会費や寄付金、

資金収支計算書

(自)平成30年4月1日(至)平成31年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	14,250,000	14,673,800	△ 423,800
	寄附金収入	502,000	589,783	△ 87,783
	経常経費補助金収入	25,514,000	25,387,296	126,704
	受託金収入	1,093,000	1,057,000	36,000
	事業収入	176,000	224,750	△ 48,750
	負担金収入	978,000	690,145	287,855
	介護保険事業収入	91,377,000	95,894,460	△ 4,517,460
	児童福祉事業収入	16,834,000	16,825,500	8,500
	障害福祉サービス等事業収入	43,153,000	50,349,140	△ 7,196,140
	受取利息配当金収入	72,000	54,462	17,538
	その他の収入	2,163,000	2,070,949	92,051
	事業活動収入計(1)	196,112,000	207,817,285	△ 11,705,285
	支出			
	人件費支出	151,831,000	149,319,252	2,511,748
事業費支出	8,380,000	5,733,949	2,646,051	
事務費支出	29,259,000	24,397,160	4,861,840	
助成金支出	15,137,000	13,498,360	1,638,640	
負担金支出	1,171,000	1,107,000	64,000	
支払利息支出	1,000	184	816	
その他の支出	3,000	0	3,000	
事業活動支出計(2)	205,782,000	194,055,905	11,726,095	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 9,670,000	13,761,380	△ 23,431,380	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
固定資産取得支出	3,953,000	3,500,368	452,632	
ファイナンス・リース債務の返済支出	692,000	691,880	120	
施設整備等支出計(5)	4,645,000	4,192,248	452,752	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 4,645,000	△ 4,192,248	△ 452,752	
その他の活動による収支	収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出			
	積立資産支出	1,466,000	1,459,080	6,920
	その他の活動による支出	6,332,000	6,324,120	7,880
その他の活動支出計(8)	7,798,000	7,783,200	14,800	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 7,798,000	△ 7,783,200	△ 14,800	
予備費支出(10)	822,000	0	822,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 22,935,000	1,785,932	△ 24,720,932	
前期末支払資金残高(12)	71,121,000	71,121,080	△ 80	
当期末支払資金残高(11)+(12)	48,186,000	72,907,012	△ 24,721,012	

事業活動計算書

(自)平成30年4月1日(至)平成31年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	14,673,800	14,677,300	△ 3,500
	寄附金収益	589,783	646,368	△ 56,585
	経常経費補助金収益	25,387,296	25,482,552	△ 95,256
	受託金収益	1,057,000	1,365,000	△ 308,000
	事業収益	224,750	204,900	19,850
	負担金収益	690,145	669,750	20,395
	介護保険事業収益	95,894,460	97,932,170	△ 2,037,710
	児童福祉事業収益	16,825,500	16,053,800	771,700
	障害福祉サービス等事業収益	50,349,140	42,048,168	8,300,972
	サービス活動収益計(1)	205,691,874	199,080,008	6,611,866
	費用			
	人件費	160,395,250	158,749,499	1,645,751
	事業費	5,733,949	5,411,664	322,285
	事務費	24,397,160	27,376,381	△ 2,979,221
助成金費用	13,498,360	13,609,070	△ 110,710	
負担金費用	1,107,000	1,087,000	20,000	
減価償却費	1,637,112	2,679,285	△ 1,042,173	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 345,313	△ 276,250	△ 69,063	
徴収不能額	0	15,860	△ 15,860	
その他の費用	0	444,570	△ 444,570	
サービス活動費用計(2)	206,423,518	209,097,079	△ 2,673,561	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 731,644	△ 10,017,071	9,285,427	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	54,462	84,924	△ 30,462
	その他のサービス活動外収益	2,070,949	2,295,169	△ 224,220
	サービス活動外収益計(4)	2,125,411	2,380,093	△ 254,682
	費用			
支払利息	184	524	△ 340	
サービス活動外費用計(5)	184	524	△ 340	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,125,227	2,379,569	△ 254,342	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,393,583	△ 7,637,502	9,031,085	
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
固定資産売却損・処分損	1,124,140	3	1,124,137	
特別費用計(9)	1,124,140	3	1,124,137	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 1,124,140	△ 3	△ 1,124,137	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	269,443	△ 7,637,505	7,906,948	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	42,640,831	30,278,336	12,362,495
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	42,910,274	22,640,831	20,269,443
	基金/基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	20,000,000	△ 20,000,000
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	42,910,274	42,640,831	269,443

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	79,046,145	82,227,815	△ 3,181,670	流動負債	13,819,911	19,318,935	△ 5,499,024
現金預金	49,025,344	47,910,348	1,114,996	事業未払金	2,288,527	2,762,989	△ 474,462
預金	49,025,344	47,910,348	1,114,996	1年以内返済予定リース債務	0	691,880	△ 691,880
事業未収金	28,401,262	28,989,425	△ 588,163	未払費用	3,039,249	7,376,921	△ 4,337,672
未収金	125,713	4,486,745	△ 4,361,032	預り金	735,337	881,625	△ 146,288
前払金	1,463,626	825,097	638,529	前受金	76,020	85,200	△ 9,180
前払費用	30,200	16,200	14,000	賞与引当金	7,680,778	7,520,320	160,458
固定資産	326,771,762	318,249,446	8,522,316	固定負債	133,987,722	123,072,182	10,915,540
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	133,987,722	123,072,182	10,915,540
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	147,807,633	142,391,117	5,416,516
その他の固定資産	325,771,762	317,249,446	8,522,316	純資産の部			
車輛運搬具	1,783,851	1,837,213	△ 53,362	基本金	100,000	100,000	0
器具及び備品	2,370,416	756,445	1,613,971	国庫補助金等特別積立金	0	345,313	△ 345,313
有形リース資産	0	691,200	△ 691,200	その他の積立金	215,000,000	215,000,000	0
ソフトウェア	81,432	211,725	△ 130,293	備品等購入積立金	26,500,000	26,500,000	0
退職手当積立基金預け金	87,186,820	80,862,700	6,324,120	財政調整積立金	167,500,000	167,500,000	0
退職給付引当資産	19,349,243	17,890,163	1,459,080	災害対策積立金	21,000,000	21,000,000	0
積立資産	215,000,000	215,000,000	0	次期繰越活動増減差額	42,910,274	42,640,831	269,443
備品等購入積立資産	26,500,000	26,500,000	0	(うち当期活動増減差額)	269,443	△ 7,637,505	7,906,948
財政調整積立資産	167,500,000	167,500,000	0	純資産の部合計	258,010,274	258,086,144	△ 75,870
災害対策積立資産	21,000,000	21,000,000	0	負債及び純資産の部合計	405,817,907	400,477,261	5,340,646
資産の部合計	405,817,907	400,477,261	5,340,646				

羽島市地域包括支援センターからのご案内

認知症サポーター 養成講座



認知症を正しく理解して認知症の人や、その家族を温かく見守り、支える応援者である「認知症サポーター」を養成します。

日時 ①8月25日(日) 9:30～11:00
②8月27日(火) 13:30～15:00
※同一の内容です。

会場 羽島市福祉ふれあい会館 2階

対象 高校生以上

内容 認知症に関する基礎的な知識、認知症の人への対応方法などを学ぶ

定員 各回30名(申込順)【参加費】無料

申込締切 8月19日(月)

申込方法 本センターへお越しになるか、または電話にて申込み

備考

①参加された方には「認知症の人を応援します」という目印である「オレンジリング」をお渡しします。



②講座終了後、「成年後見制度入門講座」も40分程度実施しますので、ぜひご参加ください。なお、入門講座のみの参加も可能です。

お問い合わせ・お申し込み先

羽島市地域包括支援センター

☎394-2521 8:30～17:15(土日祝日除く)



募集

みんなで学ぶ 福祉体験講座

「認知症って?」「障がいのある人が利用する福祉施設ってどんな所?」こんなことを楽しく、分かりやすく学びます。

日時 7月29日(月)
10時～11時30分

認知症について学ぼうコース

内容	場所	日時	内容	場所
障がい者福祉施設について学ぼうコース	障がい者総合福祉施設あいそら羽島施設の見学、車いす体験、利用者との交流など	8月8日(木) 10時～12時30分	認知症に関する基礎的な知識、認知症の人への対応方法を学ぶなど	羽島市福祉ふれあい会館
参加費	無料	定員	各コース25名(申込順)	
申込締切	7月22日(月)	対象	子どもから大人までどなたでも	
参加を希望される方は、	羽島市社会福祉協議会(☎391-0631)までお申し込みください。			



◆本会への寄付
匿名3件
(4月16日から6月15日まで)

ありがとう!
あったかハート

介護者サロン
「にこにこカフェ」
7/25(木) ジョイフル羽島
8/9(金) 正木コミュニティセンター
※いずれも13:30～15:30
(途中参加・退席可)